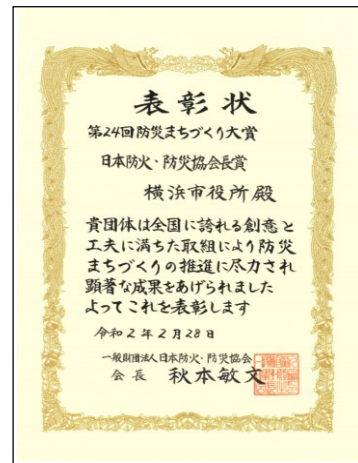


横浜市が『防火戸のピクトグラムで人命を守る！』で 第24回防災まちづくり大賞 を受賞しました。

横浜市では、防火戸を適正に維持管理してもらうため、防火戸の重要性が誰にでも一目で伝わる方法が必要だと考え「防火戸ピクトグラムを作成」し、平成30年7月から運用を開始しました。

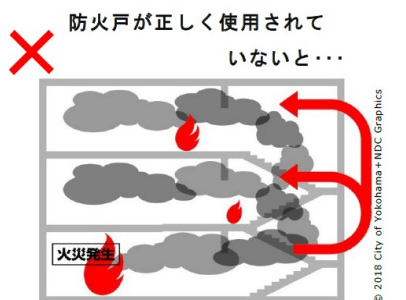
この横浜市の先進的な取組が、今後、広く紹介され、継続・発展していくことにより、全国的な「災害に強い安全なまちづくり」の実現につながると期待され、総務省消防庁が主催する「第24回防災まちづくり大賞 日本防火・防災協会会長賞」に選ばれました。



写真データの提供方法は、次ページ参照

○防火戸ピクトグラムについて（横浜市建築局違反对策課）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kenchiku/sodan/ihan/boukadosticker.html>



裏面あり

○取組内容

- ・直感的に防火戸を認識できるように「防火戸ピクトグラム」を考案
- ・繁華街パトロールでの啓発や違反を是正した建物への再発防止に活用
- ・防火戸に直接貼付できる「防火戸ステッカー」を作成し、市内の建築物に無償提供
- ・市外の希望者に「防火戸ステッカーのデザインデータ」を提供
- ・民間事業者向け講演や他都市行政機関との会議における広報活動

2月末現在、約280施設に約18,000枚配布！！

【防災まちづくり大賞の概要】

「防災まちづくり大賞」は、阪神・淡路大震災を契機に、災害に強い安全なまちづくりを推進する目的として、総務省消防庁により平成8年度に創設され、今年度で第24回を迎えました。

地域に根ざした団体・組織等、多様な主体における防災に関する優れた取組、工夫・アイデア等、防災・減災や住宅防火に関する幅広い視点からの効果的な取組等を表彰し、広く全国に紹介しています。

表彰区分は、「総務大臣賞」、「消防庁長官賞」、「日本防火・防災協会長賞」の3つがあり、消防・防災関係の有識者からなる防災まちづくり大賞選定委員会において審査され、委員の現地調査を経て、それぞれの受賞団体が決定します。

なお、横浜市では、昨年『Seya 防災ネットワーク』が「総務大臣賞」を受賞しています。

主催：総務省消防庁 共催：一般財団法人 日本防火・防災協会

○防災まちづくり大賞について

(総務省消防庁)

<https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/ikusei002.html>

https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/20200221_boumati.pdf

(一般財団法人 日本防火・防災協会)

<https://www.n-bouka.or.jp/machi/>

取材していただける場合は、お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

建築局違反対策課長 高橋 伸彰 Tel 045-671-3855

写真データが必要な方は、次のアドレスまでご連絡ください。

データ依頼先(建築局違反対策課) : kc-ihantaisaku@city.yokohama.jp